



1. 氏 名 清岡大地

2. 所 属 大阪教区 島下組 大光寺(住職) 衆徒

3. 現住所 ※WEB掲載の際には、現住所を削除しております

立候補の趣意（経歴を含む）

『チェンジ！』 ～ 宗門の未来の為に～

昨年お迎えした『親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年』慶讃法要ですが、この法要も無事に終えたという雰囲気はありません。今現在の宗門は、まさしく「混迷」という言葉があてはまる状況にあると思われます。現状を打破するべく、ゆるぎない信念と相応の覚悟をもって「混迷」の要因となっている以下のことに取り組む次第です。

① 『新しい領解文(浄土真宗のみ教え)』による混迷

- ・いまだ不透明なご消息発布までの手続き
- ・勸学と司教の大半がご法義の乱れを懸念
- ・のべ951件の意見中16件(僅か1.68%!)の理解しか得られなかった学習会
- ・今なお止まる事のない唱和推進

◎ 発布の経緯を調査する機関の設置を提言します

◎ 宗派出版物への掲載中止と仏教学院・習礼教修所の講義の停止を求めてまいります

◎ 得度式、改悔批判での依用の停止を求めてまいります

② 「賦課基準の見直し」による混迷

- ・公聴会での意見聴取でも多かった試案への反対

◎ スケジュールの見直しと試案の撤回を求めてまいります

③ 宗本区分による混迷

- ・すべての問題の原点である宗本区分
- ・本願寺、そして各宗務機関のすべてに干渉を阻む法規
- ・方針が間違った方向に向かった時に修正の利かない在り様

◎ 宗本区分を検証する機関の設置を提言します

◎ 法規の改正を求めてまいります

④ 閉鎖的な宗会による混迷

- ・見えないことによる総局や宗会への不満・不信
- ・皆で考え、進めていくことの重要性

◎ 議会のネット配信をし、宗門の「見える化」を押し進めてまいります

『新しい領解文(浄土真宗のみ教え)』の件で、法規や組織機構など、色々な問題が幾重にも重なっていることが明らかになってきました。

宗門の問題は他にも山積しておりますが、まずは挙げさせていただいたことに取り組むことが、次の「混迷」を生まないことであると考えております。

今後の宗門がより良きものとして継承されていけるよう、実父から受け継いだ『チェンジ』に臨んでいきたいと思っております。

【略歴】

- ・関西大学経済学部卒
- ・中央仏教学院本科・研究科卒
- ・元 習礼教修所 期間中指導員
- ・元 中央仏教学院講師
- ・特別法務員
- ・唄匠伝授
- ・宗会議員2期
- ・『宗門を正常化する推進協議会(宗正協)』所属
- ※宗正協—「新しい領解文(浄土真宗のみ教え)」を問題視して発足した会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を印刷したものです。